

中野十中同窓会常任幹事会からのお知らせ

平成 28 年 (2016 年) 10 月 28 日

- ◎ 10月25日(火)18時30分から常任幹事10名が参加し、中野十中ガイダンスルームで常任幹事会を開催し、下記事項が報告、議論されました。
- ◎ 幹事会に先立ち、本年度の支援費(クラブ活動に伴う生徒の交通費等を支援するもの)下期分を会長から校長にお渡ししました。

★ 学校からの報告

弓田校長、辻副校長が出席され、十中の現況、三中との統合に向けた取り組み等について報告していただきました。

- 先週10月22日(土)に全校合唱コンクールを行った。区のゼロホールが使えなかったので学校の体育館で行ったが、そのために土曜日に開催することが出来て保護者のためには却って良かった。多くの保護者に来校してもらえ、生徒も保護者も一体となった大変感動的な合唱コンクールになった。
- 来年度の新入生は、平成32年3月の卒業を現在の三中の場所で開校する統合新校で迎えることになるので、1年次から三中に入学しておこうという動きが出るのが懸念される。このため、PTAでは区域の小学6年生に十中の良さをアピールする内容の会報を作って配る等、新入生減を防止するための活動を行っている。
同窓生の皆さんにはこの面でもご協力いただけるとありがたい。
- 閉校記念式典は、平成30年3月末の終業式後行う予定だが、どのような内容で行うかはまだ決まっていない。
- 閉校記念誌は、上述の閉校記念式典で配布できるように作成する予定
開校60周年の同窓会との合本の記念誌の出来がとても良かったと思っている。閉校記念誌の作成にあたって同窓会の協力をいただきたい。学校側の記念誌担当は来年4月の異動後に決める予定。
- 統合新校への引っ越し作業は閉校直後の2日間で行うことになる。そのため、準備は既に始めており、不要物の廃棄等は8割方済んだ。

★ 統合についての意見交換と今後の予定

- 統合新校に設けられる予定のメモリアルコーナーに、同窓会としてどのような記念品を残してもらうかを検討するために他校のメモリアルコーナーを見学することについて、学校から見学希望校に事前の了解を取ってもらうことの快諾を得た。また、見学メンバーを選定した。
- 閉校記念誌の作成に関しては、学校側のコンセプトや予算等をさらに確認をしたうえで、同窓会としての協力の内容を詰めることとなった。
- 校歌碑の建立について、PTAや薫風会から資金面も含め協力をもらえるかどうかの確認は、PTA役員の任期との関係から急ぐこととなった。
- 現校舎取り壊しまでに同窓会の備品等の処分をする必要があるので、まずは、次回常任幹事会の際に備品等の所在の確認を全員で行うことになった。

次回常任幹事会のお知らせ

日時：12月13日[火] 18時00分から(通常より30分早い開始です)
場所：十中ガイダンスルーム
議題：学校からの報告(統合委員会での検討など)、
今後の同窓会のあり方など
常任幹事会終了後忘年会を行います。

以上